

広報 はくい

HAKUI
No. 754

地域をつなぐ情報誌



2015
(平成27年)

4



表紙の写真／春を告げる、桃団子作り(酒井会館)「関連記事17頁」



平成27年度当初予算総額(特別会計など含む) 192億3,990万円(前年度比2億1,640万円増)

一般会計と特別会計、企業会計を合わせた平成27年度の予算額は、192億3,990万円です。

一般会計の当初予算総額は、100億7,000万円と、前年度と比較し、2億100万円の減額、率にして、2.0%の減少となりました。

減額の理由は、埋立処分場建設などにより広域圏負担金が1億3,000万円や防災公園整備事業9,020万円、認定こども園1億2,000万円、その他、滝地区ほ場整備や児童数の増加による保育所運営委託費の増額があった反面、余喜小学校整備3億9,000万円、ふるさと融資貸付金7億1,000万円が減額となったことによるものです。

また、平成27年度も引き続き、財政調整基金に頼らない予算となっています。

特別会計では、前年度と比較し3億9,140万円の増額、率にして6.8%の増加となりました。これは、共同事業拠出金の対象経費の拡大により、国民健康保険特別会計の予算が2億7,100万円増額したことや、介護費の増額に伴い、介護保険特別会計の予算が1億2,700万円増額したことが主な要因です。

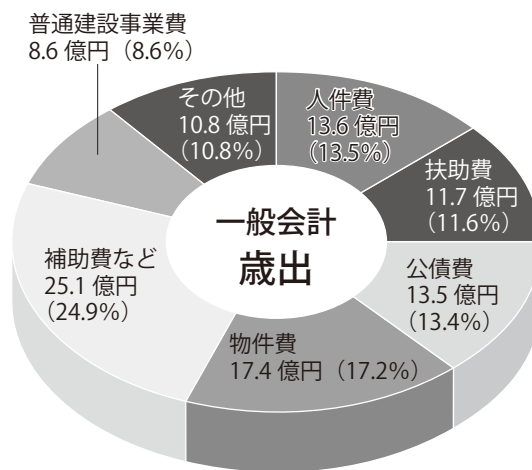
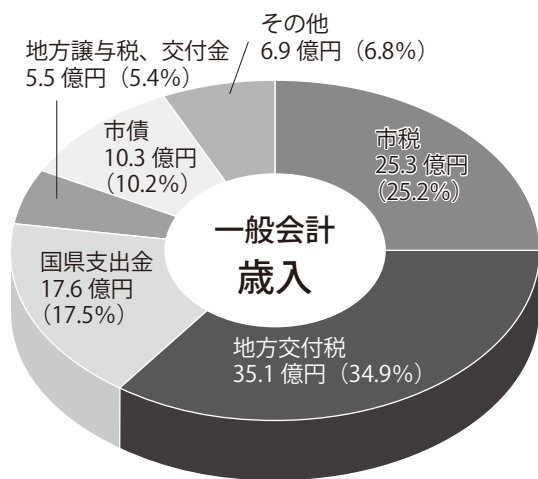
企業会計では、水道事業会計における南部配水場更新事業1億8,776万円減額した反面、下水道事業会計における羽咋浄化センターの電気設備改築工事2,000万円と中邑知地区接続圧送管布設工事9,300万円の増額により、前年度と比較して、2,600万円の増額、率にして、0.9%の増加になりました。

平成27年度 会計別予算

会計名	当初予算額	前年度比
一般会計	100億7,000万円	△ 2.0%
特別会計	61億6,040万円	6.8%
国民健康保険	32億5,200万円	9.1%
後期高齢者医療	3億1,400万円	△ 2.3%
介護保険	25億8,100万円	5.2%
千里浜財産区	1,340万円	6.3%
企業会計	30億950万円	0.9%
水道事業	10億6,950万円	△ 6.2%
下水道事業	19億4,000万円	5.3%
合 計	192億3,990万円	1.1%

一般会計予算総額 100億7,000万円

前年度比 2億100万円減(2.0%減)



前年度比増減の理由

■歳入

【市税】

固定資産税、都市計画税、市たばこ税の減少などにより、全体では7,103万円の減額を見込みました。

【地方交付税】

税収減を補填、まち・ひと・しごと創生事業の創設などを考慮し、地方交付税は、5,400万円の増額を見込みました。

【国県支出金】

社会資本整備総合交付金、農地防災減災事業により、2億3,863万円の増額となりました。

【市債】

ふるさと融資が7億1,000円減額となったことにより、6億1,710万円の大幅な減額となりました。

【その他】

ほ場整備の負担金や寄付金の増額により、7,170万円の増額となりました。

■歳出

【人件費】

退職手当の減額や職員数の削減などによる人件費の抑制を図ったため、2,367万円の減額となりました。

【扶助費】

認定こども園運営費や、障害者自立支援給付費などの増額のため、1億4,710万円の増額となりました。

【物件費】

農村地防災減災事業や、マイナンバー制度対応によるシステム改修費により、2億9,448万円の増額になりました。

【補助費など】

企業立地助成金や、埋立処分場建設に係る負担金により、1億6,600万円の増額となりました。

【普通建設事業費】

余喜小学校管理棟工事の終了などにより、1億886万円の大幅な減額となりました。

【その他】

ふるさと融資による貸付金の減額により、7億1,791万円の減額となりました。

用語解説

人件費： 議会議員・職員(特別職含)・各種委員会の報酬・給料・共済費・退職金など

扶助費： 保育所の運営費・医療費の助成・生活保護世帯への助成など

公債費： 市の長期の借金の返済金や短期(1年以内)借入金の利子など

物件費： 公共施設の管理や機器の保守など

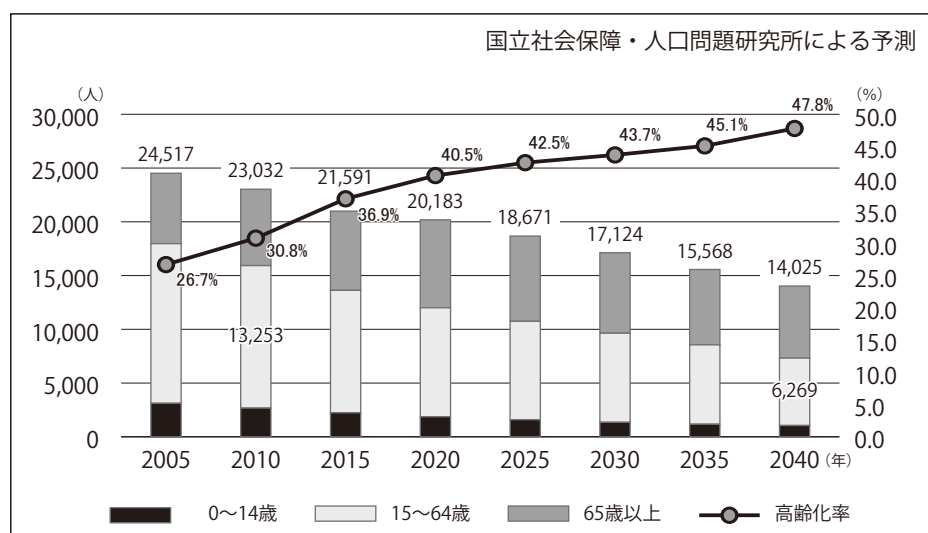
補助費など： 各種団体へ交付される補助金、負担金など

普通建設事業費： 道路・学校整備など公共事業に要する経費

『がんばる羽咋創生プログラム』始動！ ～はくい再生から羽咋創生へ～

市は、平成27年4月から若者の定住促進や人口減少対策、地域の活性化を重点的に推し進める「がんばる羽咋創生プログラム」を始動させます。

羽咋市の人口予想



左図は、国立社会保障・人口問題研究所による羽咋市の人口予測です。

生産年齢人口(15～64歳)は、2010年の13,253人から、30年後の2040年には、6,269人へと急激に減少します。

高齢化率(65歳以上の高齢者が人口に占める割合)は、2010年の30.8%から上昇し、2040年には47.8%となる予測です。

国は、人口急減、超高齢化という大きな課題に対して、各地域がそれぞれの特徴を生かした自律的で持続的な社会の実現を目指し、昨年9月に「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、地方創生を積極的に取り組む方針です。本市でも、これに呼応し、若者の定住促進や人口減少対策、地域の活性化を重点的に推し進めるために、次の4分野を重点とした『がんばる羽咋創生プログラム』を策定しました。

- ①地方における安定した雇用を創出する
- ②地方への新しいひとの流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④時代にあった地域をつくり、地域と地域を連携する

今年度は、国の経済対策・地方創生にかかる平成26年度補正予算を積極的に活用し、平成27年度当初予算と一体的に編成しました。

平成27年度は、就労の受け皿となる仕事づくりの支援事業や、移住者のニーズにワンストップで対応する相談窓口の開設、町会との連携による若者定住の受け皿づくりなどを重点事業として取り組みます。

1 地方における安定した雇用を創出する ～『雇用の質』を重視した取り組み～

地方における安定した雇用を創出するため、自然栽培の普及による農業の成長産業化を目指し、農産物の6次産業化や新規就農支援、獣害対策としてのイノシシのジビエ活用事業に取り組みます。

また、道の駅を核とした雇用の創出、羽咋駅周辺整備による交流人口の受け皿づくりのほか、企業誘致の取り組みを継続するとともに、若者や女性の起業支援の拡充を図ります。

■農産物の6次産業化

(新規)美しい農村再生支援事業

(羽咋市農産物等ブランド化計画の策定や

神子原地区棚田の散策ルートを整備)

925万円

(新規)ジビエ活用推進事業

(有害鳥獣による農林業の被害を抑制するため、

イノシシを食肉として商品化)

1,383万円

(新規)自然栽培普及事業

(自然栽培の普及のためイベントの開催や、

継続した自然栽培の研修支援など)

436万円



自然栽培の野菜

■新規就農支援

(継続)新規就農総合支援

(若者の新規就農及び定着の推進を図るため、

青年就農給付金を支給)

1,050万円

(継続)環境保全型農業直接支援事業

(環境に優しい農業に取り組む農業者への補助金)

150万円



イノシシ鍋

■観光交流施設の整備推進

(継続)道の駅整備事業

(観光客を誘導する道の駅を整備)

5,686万円

(新規)温泉施設整備事業

(ユーフォリア千里浜の熱源設備改修)

1億961万円



道の駅イメージ図

■羽咋駅周辺整備事業

(新規)羽咋駅周辺整備事業

(羽咋駅東口ロータリー、駅西歩行空間、

駅西シェルターなどの整備)

1億2,010万円

■企業誘致と起業家支援

(継続)企業立地推進事業

(誘致企業に対し、商工業振興条例に対する助成)

7,060万円

(拡充)起業家支援事業

(新規に創業する場合に経費の一部を助成)

400万円



株式会社モンベル

2 地方への新しいひとの流れをつくる ～有用な人材を積極的に確保・育成～

「地方への新しいひとの流れをつくる」取り組みとして、「移住ワンストップ窓口」を設置し、都市部からの若者の移住を受け入れます。

また「のと里山海道」の無料化や、「北陸新幹線金沢開業」など新しい交通時代を迎え、世界農業遺産の入り口に立地する優位性や、恵まれた自然と文化財などの地域資源を最大限に活用しながら、魅力ある交流基盤づくりを進め、観光誘客の拡大に努めます。

北陸新幹線金沢開業による効果を最大限引き出すために、首都圏での観光PRの強化や、七尾線観光列車記念イベントの開催、本市を目的地とする着地型旅行商品開発への補助をします。



菅池町に移住した耕田一洋さん



のと里山農業塾での木村秋則さん



世界農業遺産に認定された神子原地区の棚田

■地方移住窓口の設置や地域おこし協力隊の活用

(新規) 地方移住窓口の設置事業 (地方移住者への情報提供、PR)	547万円
(新規) 地域おこし協力隊事業 (移住相談や自然栽培の普及、イノシシの 特産品の商品開発)	1,344万円

■里山里海の魅力発信

(継続) 自然栽培里山農業塾開催事業 (JAはくいと共同で実施する農業塾を開催)	30万円
(継続) 世界農業遺産活用推進事業 (世界農業遺産PR活動や里山里海の 保全活動、魅力発信)	231万円

■北陸新幹線開業効果促進

(拡充) 北陸新幹線開業効果推進事業 (首都圏でのPR、観光列車記念イベント)	151万円
(新規) 外国人観光客もてなし事業 (多言語標記看板を設置)	100万円



観光列車「花嫁のれん」

3 若い世代の結婚・出産・子育ての 希望をかなえる ～安心して子どもを産み育てられる～

子育て支援では、子育て世代の経済負担の軽減を図るため、子育て応援券を多子世帯に上乘せして交付するほか、18歳となる年度末までの子ども医療費を全額助成します。保育料については、第2子の保育所半額の対象を、第1子が小学校3年までの世帯に拡大し、第1子が18歳になる年度まで第3子以降の保育料を無料とします。

また、保育所の空調設備の改修や、認定こども園への支援など共働き夫婦が安心して子育てができる、保育環境の確保に努めます。

さらに、若者の結婚と出産、子育ての支援として、若者の結婚を応援する縁結び支援事業を取り組みます。

■子育てしやすい環境整備

(拡充)子ども医療費助成事業 (18歳となる年度末までの子どもの医療費を全額助成)	5,286万円
(新規)認定こども園支援事業 (認定こども園の運営費)	1億2,086万円
(新規)西北台保育所改修事業 (西北台保育所の空調設備の改修)	600万円
(拡充)子育て応援券支給事業 (一時保育や任意予防接種に利用できる子育て応援券)	600万円
(継続)出会いから出産、子育て総合支援事業 (男女の出会いの場の創出、母子健康支援、不妊治療の支援)	290万円



離乳食教室に参加した親子

■安全で安心な教育環境の整備

(継続)学校支援員配置事業 (学校支援員を配置)	1,656万円
(継続)羽咋中学校整備事業 (羽咋中学校のテニスコート整備、外構工事)	1億8,094万円
(継続)余喜小学校整備事業 (余喜小学校の外構工事)	3,445万円



眉丈台地で遊ぶ子どもたち



羽咋中学校



余喜小学校

4 時代にあった地域をつくり、 地域と地域を連携する ～地方での生活の素晴らしさを実感～

子育て世代をはじめとする「若者に対する住まいの整備」では、住まいづくり奨励金制度において、転入者や子育て世帯への加算を拡充します。特に駅東宅地については、若い年齢層の購入者に対し、住まいづくり奨励金をこれまでより、110万円上乘せし、住宅用ソーラー補助などの優遇措置とともに、分譲PRの強化拡充を図り、販売促進します。

空き家や空き農地については、データベースの作成と空き家利用促進のため、リフォームに係る費用の一部助成を新設しました。また、町会と連携した空き家調査・仲介・斡旋に対する補助を実施します。

橋りょうの長寿命化や市道の整備、羽咋浄化センターの耐震工事など、公共施設の長寿命化や計画的な整備を進め、安全安心で快適なまちづくりに努めます。

地域防災体制の充実では、旧文化劇場を解体し、緊急時の拠点となる防災公園を整備するほか、自主防災組織の結成や活動に対する助成を継続して実施します。

地域の連携強化では、市民憲章推進基金の活用により、基金協会と協働で市民まちづくり実践活動を支援します。また、地域自治振興奨励金により、地域づくりに取り組む町会を支援します。



駅東定住促進分譲地



補修工事を行う釜屋大橋



余喜小学校での防災訓練

■住まいの整備

(拡充) 子育て・新婚・空き家入居世帯家賃補助 (市外から転入する子育て・新婚世帯の民間アパート への入居支援。空き家入居世帯への補助を拡充)	114万円
(拡充) 住まいづくり支援事業 (転入者や駅東分譲地購入者の住宅取得支援。 子育て世帯への補助を拡充)	1,732万円
(新規) 空き家リフォーム・購入助成事業 (空き家のリフォームに係る費用の一部を助成)	535万円
(新規) 空き家データベース作成事業 (市内の空き家等調査を行い、データベース化)	800万円

■公共施設の長寿命化、計画的な整備

(継続) 橋りょう長寿命化事業 (釜屋大橋、鶴多橋、川原跨線橋の補修工事)	2,820万円
(継続) 道路整備事業 (市道の補修、拡幅工事など)	1億310万円
(新規) 農業集落排水統合事業 (農業集落排水と公共下水道事業の統合)	9,300万円

■地域防災対策の充実

(新規) 防災公園整備事業 (旧文化劇場を解体し、防災公園を整備)	9,020万円
(継続) 自主防災組織支援事業 (自主防災組織の結成や活動に対する助成)	246万円

5 その他の主要事業

■まちづくり事業

(継続)地域介護福祉空間整備事業 (定期巡回・随時対応型介護看護サービス 事業者の公募を行い、開設準備費用の一部を補助)	1,029万円
(継続)子育て世帯臨時特例給付金事業 (対象児童一人につき、3千円の臨時給付)	1,067万円
(継続)臨時福祉給付金支給事業 (低所得者へ6千円の臨時給付)	3,739万円
(新規)埋立処分場整備事業 (羽咋郡市広域圏事務組合への負担金)	1億3,716万円
(継続)滝地区ほ場整備事業 (滝地区のほ場整備事業と太陽光発電事業)	1億1,020万円
(拡充)地域商品券発行事業 (プレミアム商品券を発行)	4,200万円
(新規)地域旅行券発行事業 (のと里山空港の搭乗率向上のための、プレミアム利用券を発行)	200万円



UFO商品券



のと里山空港のマスコットキャラクター「スカイのっぴー」

まちづくり懇談会

4月13日～5月29日に開催

市の現状や課題を踏まえ策定した『がんばる羽咋創生プログラム』と、千里浜インターチェンジ周辺で整備を進めていく観光交流拠点としての『道の駅整備計画』をもとに、山辺市長が、市政運営について説明し、意見交換を行うとともに、市民の皆さんからのご提言などもお聞かせいただく「まちづくり懇談会」を開催します。

4月13日の千里浜公民館を皮切りに、下記のとおり、各地区公民館で開催いたしますので、多数の市民のご参加をお願いします。



まちづくり懇談会日程

開催日	開催場所
4月13日(月)	千里浜公民館
4月20日(月)	富永公民館
4月22日(水)	上甘田公民館
5月11日(月)	余喜公民館
5月13日(水)	神子原分館
5月18日(月)	一ノ宮公民館

開催日	開催場所
5月19日(火)	羽咋公民館
5月22日(金)	栗ノ保公民館
5月26日(火)	邑知公民館
5月27日(水)	越路野公民館
5月29日(金)	鹿島路公民館

時間：午後7時30分～8時30分(全会場共通)

問い合わせ 市総務課 (☎22-1111)

市議会 定例会



説明に立つ山辺市長

平成27年第1回羽咋市議会定例会は、3月2日から3月20日まで開催され、平成27年度一般会計予算案、条例の一部改正案などが審議され、市長提出議案33件、報告2件、議員提出議案2件が可決・承認されました。

山辺市長は、3月2日、提出議案の説明に先立ち、新年度予算編成方針や観光振興など、当面する課題や取り組みについて報告しました。主な内容は次のとおり。

新幹線金沢開業を機に、観光誘客をさらに推し進める

観光振興の充実、強化についてですが、この3月14日の北陸新幹線金沢開業を機に、本市が保有する「魅力ある地域資源の発信」や「観光客の受け入れ強化」、「おもてなし力の向上」といったソフト事業の充実、強化を図り、観光誘客を推進していきます。

砂像や妙成寺などの魅力ある地域資源を発信

「魅力ある地域資源の発信」では、本市独自の観光資源である砂像を生かし、「砂像で飾る商店街事業」を継続実施し、まちなかのにぎわいづくりと魅力発信に努めていきます。

また、引き続き、妙成寺の国宝化支援に取り組むとともに、輪島市と共催で平成27年5月に、永光寺を出発点とする「峨山道トレイルラン」を実施します。



各交通機関と連携し、観光客の受け入れを強化

「観光客の受け入れ強化」では、これまで実施してきましたモニターバスツアーの成果を踏まえ、本市観光地をめぐる金沢駅発着のバスツアーが商品化される見込みです。また、市内観光の交通対策として、タクシーを利用した場合の特典の付与など、JRとタクシー会社と連携した取り組みを進めていきます。

また、観光地における多言語案内看板の設置や観光パンフレットの作成を進め、外国人観光客の受け入れ強化を図っていきます。

特産品の試食販売や地域芸能の披露で、おもてなし力を向上

「おもてなし力の向上」では、平成27年10月から運行する観光列車「花嫁のれん号」を活用し、特産品の試食販売や地域芸能の披露など、本市の魅力の発信とおもてなしの向上を図っていきます。

また、特産品開発では、地元の高校生や本市出身のフードアーティストなどの意見を取り入れながら、自然栽培による農産物を活用したス

ーツの開発など、本市の観光資源を題材にした魅力あふれる商品開発を進めていきたいと考えています。

起業家支援制度を拡充し、地域の活力創出を目指す

これまで、中心市街地のみを対象としていた「起業家支援制度」を、市内全域に拡充するとともに、さらには、女性や若者を重点的に支援することにより、地域産業の振興を図り、魅力あるまちづくりと地域の活力創出を目指していきます。

ふるさと寄付金制度、制度の見直しで寄付金の増加を図る

ふるさと寄付金制度については、平成24年7月から地域商店などとのタイアップによる特産品や優待サービスを提供しながらPR活動にも努め、昨年と比較しておよそ30%増の664万円の成果が上がっています。

今後は、国の補正予算を生かし、システム改修や優待サービスなどの制度の見直しを進め、さらなるふるさと寄附金の増加や地域の活性化に努めていきます。



駅周辺整備、関係機関と協議し、着実に実施

羽咋駅周辺整備については、駅東地区の住環境や利便性の向上を図るため、平成26年度から2カ年の予定で、駅東ロータリー広場や連絡道路などの整備を実施しています。

駅西地区については、本市の玄関

口にふさわしい空間形成やにぎわいの創出などにつながる整備を進めるため、現在関係機関や地元関係者と協議を行っており、今月末をめどに、全体計画を策定していきます。

平成27年度は、アーケードや駅西ロータリー広場の整備に着手するとともに、駅舎トイレの改修についても、J Rと協議を進めていきます。

駅東定住促進分譲地、年齢要件を拡大し、分譲促進を図る

駅東定住促進分譲地については、今後の分譲促進を図るため、平成27年4月1日から、分譲可能年齢を「45歳」から「55歳」に拡大するとともに、本市の分譲要件を条件として、住宅メーカーなどにも分譲していきます。

また、住宅取得時の住まいづくり奨励金制度については、現在の転入者最大190万円を300万円に、市内在住者最大150万円を260万円に助成内容を拡充し、分譲促進を図っていきます。

子ども・子育て支援、健やかに生まれ育つ住みやすいまちへ

平成27年4月から、「子ども・子育て支援新制度」がスタートします。この新制度に対応するため、子どもや子育て家庭の置かれた状況と地域の実情を踏まえ、平成27年度から5カ年を計画期間とする「羽咋市子ども・子育て支援事業計画」を、今月末までに策定します。

これまで、「羽咋市子ども・子育て会議」において、幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援事業について、量的拡充と質的改善を図るため、協議を進めてきました。

子どもの生きる力を地域で育み、次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ住みやすいまちを目指して、環境の整備に取り組んでいきます。

保育料の軽減対象を拡大

保育料については、第2子の保育料半額の対象を、第1子が小学校3年までの世帯へと拡大します。

また、多子世帯の経済的負担を軽減するため、県の補助制度を活用し、第1子が18歳になる年度までの第3子以降の保育料を、所得制限を撤廃し、無料とします。

公立保育所の調理業務業者、株式会社メフォスを選定

粟ノ保・余喜の2公立保育所の調理業務の民間委託についてです。

平成26年12月に、公募型プロポーザル方式により審査した結果、「株式会社メフォス」を委託業者を選定しました。契約期間は、平成27年4月から1年間です。

安全で充実した給食の提供とともに、民間の専門的な知識と技術の活用により、調理業務の効率化を図りたいと考えています。

滝地区の県営ほ場整備事業

滝地区の県営ほ場整備事業については、県が国道415号羽咋バイパスの残土を搬入しており、平成27年度には南側およそ20万平方メートルの面的工事を行う予定です。

同事業に併せ設置する太陽光発電施設用地については、32,000平方メートルを、4,000万円で本市が取得しました。これにより、「株式会社J Aアグリはくい」と今月上旬に土地の賃貸借契約を締結する予定です。

太陽光発電事業については、「株式会社J Aアグリはくい」が経済産業省の設備認定を受け、平成27年4月から造成工事に着手する予定です。

また、太陽光発電事業に係る「株式会社J Aアグリはくい」への出資金5,000万円は、平成27年度予算に計上しています。

【可決された主な議案など】

<市長提出分>

◆平成27年度羽咋市一般会計予算◆平成27年度羽咋市国民健康保険特別会計予算◆平成27年度羽咋市後期高齢者医療特別会計予算◆平成27年度羽咋市介護保険特別会計予算◆平成27年度羽咋市千里浜財産区特別会計予算◆平成27年度羽咋市水道事業会計予算◆平成27年度羽咋市下水道事業会計予算◆平成26年度羽咋市一般会計補正予算（第9号）◆平成26年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）◆平成26年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）◆平成26年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第3号）◆平成26年度羽咋市水道事業会計補正予算（第2号）◆平成26年度羽咋市下水道事業会計補正予算（第2号）◆羽咋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の制定について など

<議員提出分>

◆羽咋市議会委員会条例の一部改正について◆羽咋市議会会議規則の一部改正について

【人事案件】

固定資産評価審査委員会委員として松村光芳氏（千路町・新任）の選任に同意しました。

【一般質問】

3月10日・11日に、櫻井英一、大塚幸男、松永幸則、寺井哲也、稲村信成、浅野俊二、山本泰夫、浜名等、北川真知子、塩谷久司の10議員（質問順）が一般質問に立ちました。

※質問内容や市長はじめ執行部からの答弁内容は、近く発行される『市議会だより』をご覧ください。

羽咋創生の拠点に

地域に愛される道の駅を目指して

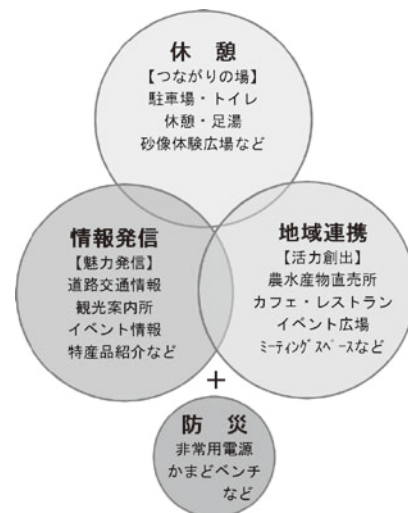


のと里山海道千里浜インターチェンジ直近のちりはまホテルゆ華北側にある遊休地を活用して、観光交流拠点施設として「道の駅」の整備を計画しています。

昨年10月2日には、各種団体の代表や市民で構成される観光交流拠点づくり推進委員会から、「千里浜IC周辺観光交流拠点づくり基本構想」の提言を受けました。

この提言を踏まえ、導入機能や施設規模、運営計画など、より詳細な基本計画(案)を策定しました。

国の地方創生の流れを受け、計画中の「道の駅」を「羽咋創生の拠点」と位置付け、観光振興はもとより、地域に愛され、地域住民が連携し、地域の活力を生み出すことができる「羽咋らしい」施設を目指します。



重点「道の駅」候補に選定

計画中の「(仮称)道の駅はくい」が、1月30日に重点「道の駅」候補に選定され、2月27日には選定証伝達式が行われました。

佐南谷英龍国土交通省大臣官房審議官は、「道の駅は地域の発展と雇用創出に役立ってきました。経済の好循環を地方に行き渡らせるよう、各省庁が連携してバックアップしていきたい」と伝え、山辺市長は「一步一步期待に応えられるよう頑張っていきたい」と力強く応えました。



佐南谷審議官(左)が山辺市長に伝達

～羽咋が目指す「道の駅」～

〈ポイント1〉

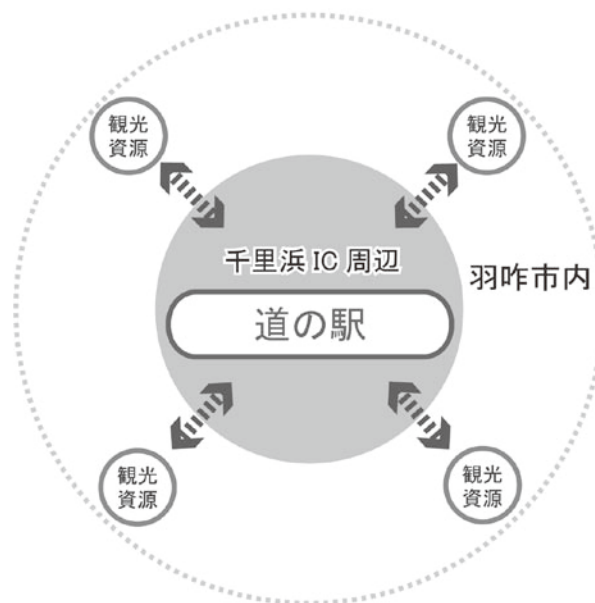
交流人口拡大と効果波及を

千里浜インターチェンジ周辺は、千里浜なぎさドライブウェイやユーフォリア千里浜、ちりはまホテルゆ華などの観光資源が多く存在する観光・レクリエーション拠点と位置付けられています。

これらの資源を活用しながら、市内外の人が集い、羽咋の魅力を発信する拠点とします。

市内に点在する観光地と有機的に連携することにより、さらなる交流人口の拡大と市全域への効果波及を図っていきます。

また、能登半島の玄関口として、能登の観光案内窓口機能や防災機能など、多面的な役割を果たしていきます。



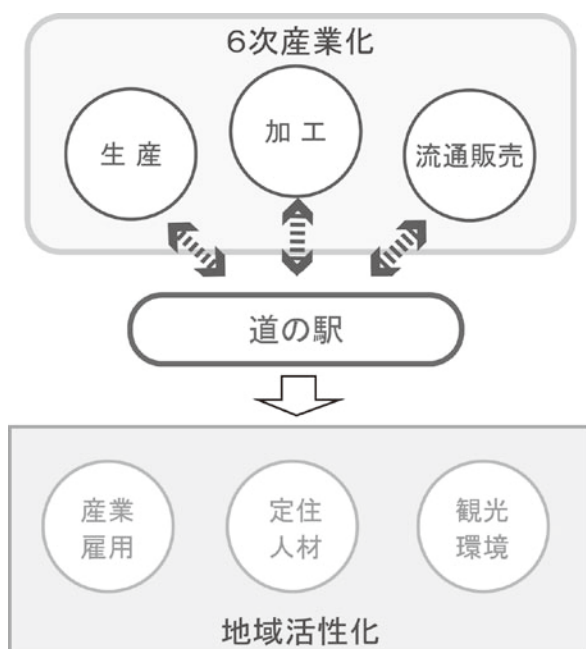
〈ポイント2〉

6次産業化で地域に活力を

地域住民が連携し、地域の活力を生み出し、地域課題を解決に導くことができる拠点を目指します。

農水産物の生産(収穫)から、加工、流通・販売を通じた6次産業化による農村再生と雇用創出による若者定住、人口減少対策、環境保全型社会の形成など、魅力ある地域づくりと地域経済の活性化を担う拠点づくりを目指します。

自然栽培による農産物のブランド化と、その農産物を活用した商品開発を進め、「羽咋にしかない」魅力づくりを強力に進めていきます。



基本計画(案)への意見(パブリックコメント)募集

基本計画(案)に対する市民の皆さまからのご意見を募集します。

募集期間 平成27年3月27日(金)～4月30日(木)

閲覧場所 市商工観光課(市役所2階)、市内各公民館、市ホームページ

応募方法 住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、直接持参いただくか、郵送、FAX、メール(様式は自由です)でご提出ください。市ホームページのパブリックコメントからも応募できます。

※いただいたご意見については、氏名、住所、連絡先を除き、その概要とそれに対する市の考え方について、後日、市ホームページなどで公表します。

(ご意見に対して、個別の回答はいたしませんので、ご了承ください)

問い合わせ・応募先 市商工観光課(〒925-8501 羽咋市旭町ア200番地)

☎0767-22-1118、FAX0767-22-9225、E-mail post@city.hakui.lg.jp

「道の駅」 駅長候補者募集

来たれ！ 熱意ある人材！

「(仮称) 道の駅はくい」は、のと里山海道千里浜インターチェンジ周辺に羽咋市のシティセールスを行う場として「休憩施設」「情報発信施設」のほか、農産物直売施設、飲食施設など「地域振興施設」の整備を進め、平成29年中のオープンを目指しています。

民間企業などで培った知識や経験などを発揮し、地域振興への熱意を持って「道の駅」全体の運営を担っていただける人材を募集します。

【募集職種】

羽咋市任期付職員 1人：「(仮称) 道の駅はくい」駅長候補者として募集

【業務内容】

- (1) 道の駅の施設整備に関する業務
- (2) 道の駅の管理運営組織設立支援業務
- (3) 道の駅を活用した地域振興策の企画及び実施業務
- (4) 道の駅の経営全般（企画、労務管理、商品管理、販売、経理等） など

【任用期間】

平成27年8月1日から平成28年3月31日まで（予定）

※ 道の駅の運営主体決定後、駅長として採用予定

【勤務条件など】

- (1) 給料 羽咋市一般職の任期付職員の採用等に関する条例に基づき、個人の経歴等により決定
- (2) 手当等 賞与、扶養手当、通勤手当、住居手当、共済加入など
- (3) 勤務時間 原則、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで
- (4) 勤務地 羽咋市役所 商工観光課内
- (5) 勤務 任用期間中は、地方公務員法の勤務に関する規定が適用されます。

【応募資格】

小売・流通・企画・宣伝・経営などの実務経験を10年以上有する人

【応募方法】

応募書類を羽咋市役所総務課へ持参又は郵送してください。

郵送の場合は、封筒の表に「任期付職員採用試験申込」と朱書きしたうえ、簡易書留又は配達記録としてください。

「提出先」 〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地 羽咋市役所 総務課（市役所3階）

【受付期間】

平成27年4月10日(金)から平成27年6月1日(月)まで

午前9時から午後5時まで（土日、祝日を除く）※ 郵送の場合は、平成27年6月1日(月)付け消印有効

【応募書類】

- (1) 履歴書、(2) 職務経歴書、(3) 小論文〔A4版、横書きで1600字以内〕

テーマ：あなたが目指す「道の駅」とは

（羽咋市の特色を踏まえて、あなたの経験や考え方を「道の駅」の運営にどのように生かして、地域活性化を図っていきますか） ※ 提出された書類は返却しません。

【選考方法】

選考は第1次選考（書類・論文審査）及び第2次選考（面接審査）とし、第2次選考は第1次選考の合格者に対してのみ行います。

【その他】

- (1) 応募書類の記載事項を偽って記入したことが判明したときは、採用を取り消す場合があります。
- (2) 応募に係る経費は、すべて応募者の負担になります。
- (3) 「(仮称) 道の駅はくい」の詳細については、羽咋市ホームページ「千里浜IC周辺観光交流拠点づくり基本計画案」などを参照してください。



問い合わせ・応募先 市総務課 （〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地）

☎0767-22-1111、FAX0767-22-7135、E-mail post@city.hakui.lg.jp

まちがど探検隊!!

☎22-0771

市役所秘書室
広報広聴係

楽しいひとときを過ごす

唐戸山ホームで交流会

2月18日、小規模多機能唐戸山ホーム（南中央町）で、利用者や地域の方、スタッフらが参加して初釜が行われました。

会場では民謡や踊りが披露され、利用者は民謡を口ずさんだり、手拍子を打ちながら、楽しいひとときを過ごしました。ひな壇が飾られ桃の節句の雰囲気の中、利用者らは抹茶とお菓子を味わい、話に花を咲かせながら、交流を深めました。



抹茶を味わう利用者



山辺市長に寄付金を手渡す坂室英仁さん(左)

福祉の充実のために

羽咋アコースティックフェスティバルが寄付

羽咋アコースティックフェスティバル実行委員会が2月22日に開催したチャリティーイベントで募った募金の贈呈式が、27日、市役所で行われました。

式では、実行委員長の坂室英仁さんが「8万円を超える善意が寄せられました。福祉の充実のために使ってください」と述べ、山辺市長に手渡しました。

山辺市長は「福祉の充実のために有効に活用していきたい」と述べました。坂室さんは「音楽を通してまちづくりや地域貢献に励んでいきたい」と抱負を話しました。

声掛けの大切さを学ぶ

認知症の人への接し方実践講座を開催

2月27日、コスモアイル羽咋で、市地域包括支援センターによる認知症の人への接し方実践講座が行われ、認知症サポーター27人が参加しました。

認知症サポーターのスキルアップを目的とした講座で、受講者は一人ずつ、認知症キャラバン・メイトが演じる認知症の人への声かけを体験。言葉選びに悩みながらも積極的に会話し、認知症の人の思いを引き出していました。

講座では、声かけのポイント、地域で協力し見守ることの大切さなどの説明があり、受講者からは「認知症の人を見かけたら、優しく声を掛けたい」との感想が聞かれました。



認知症役に声掛けする受講者(中央)

栄えある叙勲受章おめでとうございます



瑞宝双光章

みやざき ゆき お
宮崎 幸雄さん

(88歳、大川町)

「生かされて、このようなすばらしい章をいただきありがとうございます」と話す宮崎さん。約40年の教員生活の中では、越路野小と志雄中学校で校長を、退職後は羽咋公民館の館長を務めるなど、学校教育や社会教育に尽力しました。

一層の発展を誓う

わくわくネット・はくいが創立10周年

3月1日、羽咋すこやかセンターで、NPO 法人「わくわくネット・はくい」の創立10周年記念式典が行われ、関係者が一層の発展を誓いました。

式では、わくわくネット・はくいの轟千栄子理事長が「市民の力が必要な時代がきています。羽咋を良くするために何ができるか一緒に考えましょう」と呼び掛けました。

10年間の活動をまとめたスライドショーや、プロマジシャンのナカノ・マクレーンさんによる特別記念講演が行われ、参加者は思い出や、ナカノさんによるマジックで、わくわく楽しい時間を過ごしました。



10年間の活動をまとめたスライドショー



プリントクッキーをお披露目する宇宙人サンダーくん

UFOとサンダーくんで羽咋らしさ満載

羽咋のお土産プリントクッキーをお披露目

3月10日、市観光協会の特産品部会が開発した「UFOの街 羽咋 プリントクッキー」が市役所でお披露目されました。

これは、新幹線金沢開業に向けてUFOのまち羽咋をPRするために開発され、絵柄はUFOのまち羽咋らしく、UFOと、コスモアイル羽咋のキャラクター宇宙人サンダーくんの2種類。羽咋を訪れる観光客がお土産としてだけでなく、羽咋市民が市外へお出かけの際の手土産としてもふさわしい、羽咋らしさ満載のクッキーとなっています。

古代の謎に思いをはせる

シャコデ廃寺跡で現地説明会を開催

3月14日、柳田シャコデ廃寺跡（柳田町）で、発掘調査の成果を披露する現地説明会が開かれ、地元の住民ら約40人が参加しました。シャコデ廃寺は7世紀末から8世紀初めに建てられ、奈良時代の羽咋に仏教が伝わり、寺院が建っていたことを伝える貴重な遺跡です。

今回の調査では、塔の心柱を支える礎石があった穴や、礎石を安定させるための根石を新たに発見したことが示されました。市歴史民俗資料館の中野知幸学芸員は「古代の塔の建築技法を知るうえで非常に重要な発見」と参加者に成果を説明しました。



発見された遺跡の説明に聞き入る参加者

羽咋のおもてなしの場として

妙成寺に寺の駅「寿福」がオープン

3月14日、日蓮宗北陸本山妙成寺（滝谷町）の駐車場そばに、寺の駅「寿福」がオープンしました。

「寿福」というお店の名前の由来は、加賀藩3代藩主前田利常の母で、同寺を菩提寺とする寿福院にちなんで名付けられたものです。

店舗は市商工会のOGや地元の女性たちが運営し、自然栽培で育てられたお米や野菜などしか取り扱わないほど自然栽培の食べ物に特化しています。スタッフの女性たちは「妙成寺に足を運んでくれた人に、おもてなしの場を提供したい」と笑顔で話してくれました。



おもてなしを提供してくれる女性たち



かわいらしい演奏をした羽咋幼稚園の園児



観光看板を制作した羽咋中学校美術部の生徒

園児や保護者ら350人がお出迎え

羽咋駅で、特急「能登かがり火」の歓迎イベントを開催

3月14日、羽咋駅で特急「能登かがり火」を歓迎するイベントが行われました。

これは、北陸新幹線と接続する形で金沢～和倉温泉間で運行される特急「能登かがり火」に乗車して能登を訪れる乗客を歓迎しようと、市観光協会と羽咋駅周辺賑わい創出協議会が主催して行われました。

羽咋幼稚園児によるドリル演奏とカラーガード演舞の中、能登かがり火が1番ホームに到着。羽咋駅に下車した乗客には市観光協会から記念品が手渡されました。乗客の中には、園児たちのかわいらしい演奏をカメラに収めようと、停車中のわずかな時間にもかかわらず、ホームに降りシャッターを切る人もいました。

羽咋幼稚園とこすもす保育園の園児・保護者、さらに関係者合わせて約350人が、次の停車駅・七尾に向かう能登かがり火に手を振って見送りました。

イベントでは、羽咋中学校美術部の生徒たちが制作した観光看板のお披露目も行われました。作品には、「能登かがり火 Welcome to HAKUI」の文字が書かれ、その周りに唐戸山神事相撲や妙成寺五重塔、UFO、トキなど羽咋の魅力が絵の具で鮮やかに描かれています。さらに宇宙人サンダーくんも登場し、列車の乗降客を歓迎する絵になっています。

色鮮やかに8千個こしらえる

酒井町で、桃団子作り

3月15日、酒井会館で、町民約50人が参加して、おいで祭りをお迎えする際にまかれる桃団子作りが行われました。

町内の各世帯から集められた60キロのお米を使って、3、4センチほどの大きさの団子約8千個をこしらえました。その後、同祭りと地元の日吉神社（酒井町）にゆかりのあるサルの尻になぞらえて食紅を塗り、サカキの葉を付けて、色鮮やかに仕上げました。

参加者は「団子作りが始まると、春が来たと感じます」と話しました。



木杵を使って、団子作りに励む町民

はくい子育て情報局

各教室や健診のお問い合わせは

健康福祉課

☎22-1115へ



乳幼児健診

場所 羽咋すこやかセンター

受付日時

●4か月児健診(平成26年12月生)

4月21日(火) 13:00~13:30

●1歳6か月児健診(平成25年9月生)

4月9日(休) 12:45~13:30

●3歳児健診(平成23年11月生)

4月8日(火) 12:45~13:30

※乳幼児健診等の日程は、市ホームページでも確認できます。



はくい子育てサロン(☎22-1518)

子育て中の方々が、子どもと一緒にちょっと寄って、ホッとできる場です。どなたでもお気軽にどうぞ。

場所 あだちストアジョイフル店

時間 午前9時~午後4時45分

お休み 年末年始、日曜日、祝日

催し物

☆育児講座

4月1日(火)

午前10時30分~11時30分

「楽しいおはなし会」

講師：西村麗子さん

☆育児相談

4月8日(火)

午前10時~12時

保健師、栄養士がお受けします。

※受け付けは午前11時まで

☆誕生会

4月15日(火)

午前10時30分~11時30分

こすもす保育園親子育児講座

4月14日(火) 午前10時~11時

「★園長と遊ぼう」

講師 中屋信枝さん

(こすもす保育園長)



子育てふれあい広場

未入所児とその家族を対象に、遊びや情報交換の場として、保育所(園)・認定こども園で、子育てふれあい広場を開催しています。

時間 午前9時30分~11時

保育所(園) 邑知保育園(☎26-0059)、こすもす保育園(☎22-8181)

西北台保育所(☎22-1559)、千里浜保育所(☎22-0764)

とき保育園(☎24-1001)

認定こども園 羽咋幼稚園(☎22-5318)、羽咋白百合幼稚園(☎22-0498)

※こすもす保育園では月~金の上記時間中、子育て支援室や園庭を開放しています。

また、羽咋幼稚園では、4月・5月・9月の上記時間中、園庭を開放しています。

とき	内容	ところ
4月7日(火)	はじめまして、一緒にあそぼう	こすもす保育園
9日(休)	はじめまして!	千里浜保育所
10日(金)	♪せんせいとおともだち♪	白百合幼稚園
13日(月)	保育園ってどんなところ?	邑知保育園
14日(火)	★園長と遊ぼう	こすもす保育園
15日(水)	楽しいこといっぱい	西北台保育所
16日(木)	赤・白・黄色♪	千里浜保育所
17日(金)	はじめまして!一緒にあそぼう	とき保育園
17日(金)	イースターうさぎがやってくる	白百合幼稚園
20日(月)	保育園ってどんなところ?	邑知保育園
21日(火)	足形こいのぼりを作ろう!	こすもす保育園
22日(水)	こいのぼりを作ろう	西北台保育所
23日(木)	イースターの卵探し	千里浜保育所
24日(金)	こいのぼりを作ろう	とき保育園
24日(金)	こいのぼりを遊ぼう!	白百合幼稚園
28日(火)	お母さん大好き♥(制作)	こすもす保育園
	★大きくなったね(身体計測)	
30日(木)	こいのぼりを作ろう	千里浜保育所



羽咋市立千里浜児童センター(☎22-6318)

どなたでも利用できる、多彩な遊びが楽しめる施設です。

乳幼児のお子さんは、必ず保護者が一緒にご利用ください。

利用料
無料

利用時間 午後1時~午後6時

お休み 毎週日曜日、祝日

毎週水曜日 午後4時 ★館長さんの手作り教室

第1・3水曜日 午後4時 ★ことクラブ 講師：山本 利美さん

第2・4水曜日 午後4時30分 ★リズムダンスクラブ 講師：杉浦幸代さん

毎週金曜日 午後4時30分 トランポリンクラブ 講師：細川 聡さん

とき	内容	参加費など
4月★4日(土) 午後2時	おたのしみ会・おはなしの会「ぼちぼちいこか」	
11日(土) 午後2時	オセロ大会	
★18日(土) 午後2時	グラウンドゴルフクラブ	
18日(土) 午後3時	お茶クラブ 講師：前田美穂子さん	
★20日(月)~25日(土)	ジャンボこいのぼり	
25日(土) 午後2時	おもしろ工作・ふき玉	15人 無料

★印の行事は保護者も参加できます。※クラブの参加・体験は自由です。



■開館時間

午前 8 時 45 分～午後 6 時

■ 4 月の休館日

7 日(火)・14 日(火)・21 日(火)・28 日(火)

※毎週火曜日が休館日です。

(火曜日が祝祭日の場合はその翌日)

■連絡先 ☎22-9777

■わくわくおはなし会

(4 歳～小学校低学年)

日時 4 月 12 日(日) 午前 11 時～11 時 30 分

場所 コスモアイル羽咋・和室

■よちよちおはなし会(0 歳～3 歳)

日時 4 月 27 日(月) 午前 11 時～11 時 30 分

場所 コスモアイル羽咋・和室

・ 今月の本棚 ・ 日本再発見



「しょうゆの不思議」

ユネスコ無形文化遺産の登録をきっかけに和食が注目され、しょうゆは世界各国で使用され需要が伸びている。室町時代から使われている“醤油”という言葉に実際に入っていない油という文字があるのは「とろりとした液体」という意味。しょうゆの歴史や作り方、効用などが「Q & A」で楽しく学べる。

・ 子ども本棚 ・ 変身



「へんしんするゆび」

絵本の真ん中に丸く空いた穴。そこに指を入れると、あら不思議。一本の指が思わぬものに大変身。ソーセージになったり、りんごのへたになったり…。ちょっとした発想の転換で見え方が変わる面白さがある。家族みんなで体験して楽しもう。

新着図書案内

一般向け

鼠、滝に打たれる(赤川次郎)アンブラッセ(阿刀田高)乙霧村の七人(伊岡瞬)点をつなぐ(加藤千恵)天鬼越(北森鴻)パノララ(柴崎友香)自滅(柴田よしき)起き姫(杉本章子)愛と人生(滝口悠生)影踏み鬼(葉室麟)女王はかえらない(降田天)恋形見(山口恵以子)翼を持つ少女(山本弘)善き女の愛(アリス・マンロー)トンデモ地方議員の問題(相川俊英)祖国の選択(城戸久枝)金沢の昔話と暮らし、ならわし(鈴木雅子)老いてさまよう(毎日新聞特別

報道グループ学べる!遊べる!

理系スポット案内(キョーハンブックス)エボラの正体(デビッド・クアメン)ちょっと具合のよくないときの体操(清水聖志人)小惑星探査機「はやぶさ2」の挑戦(松浦晋也)龍安寺石庭(細野透)

子ども・ティーン向け

マリゴールドの願いごと(ジェーン・フェリス)太陽の草原を駆けぬけて(ウーリー・オルレブ)2 るいベースがぬすまれた?!(マージョリー・W. シャーマット)トロールとにひきのいたずらこやぎ(松居スー

ザン)しろくまだって(齊藤洋)てんのないにつき(宮下すずか)ルルとララのフレンチトースト(あんびるやすこ)ロバのジョジョとおひめさま(マイケル・モーパーゴ)だって、だって、だって(アニエス・ラロッシュ)ねこどんなかお(村上しいこ)ありがとさん(こんのひとみ)あかくんでんしゃとはしる(あんどうとしひこ)イルカのひみつ(池田菜津美)どうぶつのあかちゃん(ひさかたチャイルド)「研究室」に行ってみた。(川端裕人)しばわんこの和の行事えほん(川浦良枝)日本全国地名のひみつ(今尾恵介)

図書館の工作教室『手づくり絵本をつくろう!』

日時 4 月 29 日(水・祝) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分
場所 コスモアイル羽咋・研修室
対象 どなたでも (※未就学児は保護者同伴でお願いします)
持ち物 はさみ、ものさし、のり、筆記用具
参加費 無料 定員 15 名 申込み 図書館へ

お元気ですか？

ふりさとさん

No. 334

やなぎもり あつし
柳森 篤賜さん(35歳)
(滝谷町出身、
東京都江東区在住)



情報革命で人々を幸せに

私は東京の江東区に住んでいます。金沢から大阪、東京へ転勤となり東京に来て2年が過ぎました。家の近くには「江戸三大祭」の一つに数えられる深川八幡祭りで有名な富岡八幡宮があります。昨年8月には、3年に一度開催される「本祭り」が行われ街中が神輿と人で埋め尽くされ、身動きが出来ないほどのにぎわいでびっくりしました。

この祭りは別名「水掛祭り」と呼ばれその名の通り、沿道の観衆から担ぎ手に清めの水が浴びせられ担ぎ手と観衆が一体となって熱気がすごかったです。それを見て、地元の祭りで小学生の頃から高校生まで獅子舞に参加し、夏休みの一カ月間毎日練習していたことを思い出しました。

社会人になってから、たまたまお祭りの日に帰省し、実家に獅子舞がまわって来た時に青年団の方に「久しぶりに天狗やってみたら？」と声を掛けられました。そこで飛び入り参加で踊ってみたら意外と身体が覚えていました。忘れないものですね(笑)

仕事は通信会社で営業をしています。

企業に対して携帯電話や固定電話、インターネット回線を提案する法人営業部に所属しています。

好奇心旺盛な私は常に新しいものが生まれ、生活が豊かになる技術をより身近で感じたいと思いこの業界を選びました。

通信業は日々進化する中、商品を

販売するだけではなく、その商品を使ってさまざまなサービスを組み合わせ提供し、お客様の要望に応えるコンサルティング営業に近い業務を行っています。

「情報革命で人々を幸せに」を motto に日々まい進しております。

羽昨にはゴールデンウィーク、お盆、正月と帰省していますが、その楽しみは家族や友人と会うことや、おいしいご飯を食べること、そして東京では見ることの出来ない満天の星空です。

たくさんの思い出がある羽昨がより良いまちになるよう、心から祈っております。

外国語指導助手(ALT)
Mr. ショーンの

羽昨

体験記



雪つりは素晴らしいです



スキーを楽しみました

Yuki Matsuri

In February I went to Hokkaido for the first time to visit Yuki Matsuri. I was amazed at how much snow was on the streets, England never sees anywhere near that much! The food was also delicious, and of course the festival was incredible! Some of the statues, especially the Star Wars one, were really well built. Thankfully, I was also able to ski there and enjoy the soft powder snow Hokkaido has to offer too.

雪まつり

2月、雪まつりを見に初めて北海道に行きました。イングランドではこんなにたくさんの雪を見ることができないので、通りにたくさん積もった雪にびっくりしました。食べ物はおいしく、そしてもちろん雪まつりは素晴らしかったです。雪像のなかでもスター・ウォーズの作品は本当にうまく作られていました。また、ありがたいことにスキーをすることができ、北海道がもたらしてくれた柔らかい粉雪を楽しむことができました。

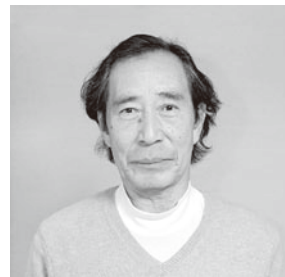


スター・ウォーズの雪像



一ノ宮公民館
市民陶芸教室

まつもと しょうじ
松本 昭二さん
(71歳・寺家町)



生徒の笑顔が一番の楽しみ

今回ご紹介するのは、一ノ宮公民館で行われている陶芸教室で、講師を務めている松本昭二さんです。

松本さんは、大社焼スタッフで、約25年前、当時の一ノ宮公民館の館長から陶芸教室の依頼を受けました。人との交流が楽しく、教えることにいきがいを感じていた松本さんは快く引き受け、陶芸教室を始めることになりました。

教室では、「親しみを持って、初心者にもわかりやすく」教えています。「皆さんには、陶芸の基本である土もみから始めることによって、達成感を味わってほしい」と松本さんは思っています。

土もみの次は生徒が各自考えてきたアイデアスケッチを黒板に書いて

もらいます。そして松本さんのアドバイスを受けながら、手びねり、板づくり、ろくろなどの手法で作品を作ります。さらに、自分でうわぐすりをかけることによって、釉薬の知識も習得できるのも松本さんの教室の特徴です。

「生徒さんが焼き上がった自分の作品を見て、うれしそうな顔をするのを見るのが一番の楽しみ」と話す松本さん。陶芸の楽しみを少しでも多くの人に知ってもらいたいと思っています。興味のある人は、一度参加してみてもいいですか。

日時 4月17日(金)から全10回(毎月第3金曜日) 19:30～21:00

場所 一ノ宮公民館

対象 どなたでも(初心者歓迎)

定員 全10回に通える方10人
※定員に達し次第締め切り

受講料 13,000円
(1,300円×10回)

問・申 一ノ宮公民館(☎22-0601)



姉妹都市 交信

姉妹都市「群馬県・藤岡市」
からのお手紙です。

かな川水辺の楽校には3月7日、水辺に集まる野鳥を観察しようと子どもからお年寄りまで31



木にとまった野鳥をじっくり観察

河川環境を生かし、安全に自然体験、環境学習のできる場所です。夏場には魚の生態を調べたり虫

人が集まりました。

かな川水辺の楽校は四季折々に変化する

の観察をしたりと、集まった子供たちが熱心に勉強をしています。

今回は普段飛んでいてもあまり気にしてい

どんな姿をしているの？ 空を駆ける野鳥

なかった野鳥の観察会を行いました。参加者は始まる前から持参した双眼鏡をのぞくなど、わくわくしている様子が伝わってきました。

鳥が木にとまると、すかさず望遠鏡をのぞき込み観察しますが、鳥もじっと見られるのを待ってはくれません。2、3人見終わるとすぐに飛び立ってしまい「きれいだった!」という声と「私も見たかった!」という声が対照的に聞こえました。中には「今度家の周りでも鳥さん観察しようね!」と次に観察したい目標(鳥)を決めて、目を輝かせている女の子もいました。



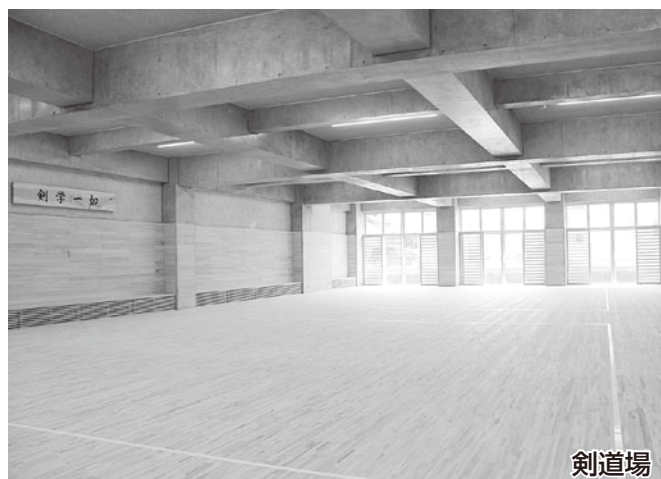
4月6日から供用開始

昨年5月から建設を進めてきた羽咋中学校体育館棟が、3月下旬に完成しました。

体育館棟は、延べ床面積5,595平方メートルの鉄筋コンクリート3階建て。1階には、柔・剣・弓道場や災害用備蓄倉庫が、2階にはアリーナやプール、そして3階にはランニングロードが設けられています。4月6日の入学式から供用開始されます。

10月末で改築事業完了予定

羽咋中学校改築事業は、平成27年度に外構工事を行い、10月末の完了を目指しています。



防災機能

非常電源を確保し、プールの水を飲料水化できるなど防災拠点としての機能も備えています。



プール



非常用ろ過装置

余喜小学校特別教室棟完成

～地域に誇る教育と交流の拠点に～



特別教室棟



ふれあいホール

4月6日から供用開始

昨年7月から建設を進めてきた余喜小学校管理棟改築工事が、3月下旬に完了しました。

延べ床面積1,166平方メートルの鉄筋コンクリート2階建ての特別教室棟を増築したほか、現校舎の一部を改修して、職員室や会議室などの管理諸室としました。

特別教室棟には、図書室や音楽室などのほか、ランチルームとして使用する「ふれあいホール」を設け、地域の人たちとの交流の場とします。

9月末で整備事業完了予定

余喜小学校整備事業は、平成27年度に既存管理棟を解体した後外構工事を行い、9月末の完了を目指しています。

モンベル北陸総合センター

2月18日に竣工式を開催

2月18日、アウトドアスポーツ用品メーカーの株式会社モンベルが南中央町に建設した、モンベル北陸総合センターの竣工式が行われました。式では、モンベルの辰野勇会長をはじめ石川県の谷本正憲県知事や山辺市長ら関係者が出席し、完成を祝いました。

辰野会長は「思った以上のセンターになった」と喜びの言葉を口にしました。さらに「地理的に羽咋は全国の“扇の要”に位置する場所。商品を全国に供給するのにすばらしいロケーション」とセンターを建設した理由を話しました。

山辺市長は「地方創生の起爆剤となり、定住・交流人口の拡大に期待したい。さらに羽咋の知名度向上につなげていきたい」と完成を喜びました。

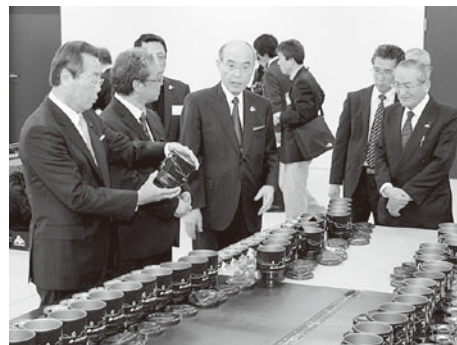
敷地面積約33,000平方メートルに建設されたモンベル北陸総合センターは、鉄骨2階建て、延べ床面積約33,200平方メートル。南側の屋根には太陽光発電パネルを設置。アウトドア用品の保管や出荷、製造、修理などを行います。

モンベルと市が災害時における協定書に調印

竣工式に先駆け、モンベルと羽咋市が“災害時における施設使用及び物資の供給に関する協定書”に調印しました。

これは、災害時にモンベルの施設を避難場所として使用することや、救援物資の供給を内容としたものです。

辰野会長は、これまで阪神淡路大震災や東日本大震災で復旧に活躍したアウトドア義援隊の経験などに触れ「羽咋市の役に立てれば幸い。万が一に使ってほしい」と話しました。



工場を見学する谷本知事ら



協定書を手に、握手を交わす辰野会長(左)と山辺市長

問い合わせ 市商工観光課 (☎22-1118)
市地域防災対策室 (☎22-7176)

国民年金

学生納付特例制度を利用される人は申請をお忘れなく

学生納付特例制度とは、学生本人の所得が一定以下の場合、申請すれば学生期間中の国民年金保険料を社会人になってから納めることができる制度です。

■所得条件 学生本人の前年所得が118万円（給与収入が194万円）以下

■対象となる学校など 大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校など

申請は毎年度必要です

前年度に学生納付特例の承認を受けて翌年度も同じ学校に在学する人には、日本年金機構から「学生納付特例申請書(ハガキ)」が送付されます。必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請をすることができます。

ハガキが届かない場合、または新規に申請する場合は、在学証明書（原本）または学生証（写し）をお持ちのうえ市総合窓口課へお越しください。

※代理人が申請する場合は、代理人の身分証明書（免許証など）が必要です。

問い合わせ 日本年金機構・七尾年金事務所 (☎0767-53-6511)
市総合窓口課・国保年金医療係 (☎22-7194)

防災行政無線放送確認ダイヤル

4月1日から運用開始

市では、災害や緊急情報などを市民へ迅速にお知らせするための手段として、市内57カ所に防災行政無線を整備しました。

この防災行政無線は、一斉に市民全体へ情報伝達を行うことを目的とした音声放送設備です。しかし、気象状況によっては、雨音や風音などにより良好に聞き取れない場合があります。

このため、防災行政無線を補完するために防災行政無線放送ダイヤルを行います。



防災行政無線放送確認ダイヤル

にいさん よんはくい
(0767) 23-4891

平成27年4月1日(水)から、上記の番号から防災行政無線の放送内容が確認できます。
ただし、通話料は、利用者負担となります。

注意事項

- ・災害などが無い時は「こちらは羽咋市です。ただいま、防災行政無線の放送は行っておりません」というメッセージが流れます。
- ・電話が集中してしまうと話し中になることがあります。少し待ってから再度電話を掛け直してください。
- ・毎日3回の定時放送（午前7時、正午、夕方のチャイム）は聞くことができません。
- ・放送した内容については、市ホームページや市Facebookでも公表しています。

問い合わせ 市地域防災対策室（☎22-7176）

子ども医療費

4月診療分から16歳～18歳の自己負担がなくなります

4月診療分から医療費の助成が次のとおり変更となります。

診療分から国庫費の助成が供与され、変更となります。

平成27年3月診療分まで	0歳	15歳※	18歳※
	月額自己負担無し		月額自己負担 1,000円

平成27年4月診療分から	0歳	18歳※
	月額自己負担無し	

※年齢到達後の最初の3月31日まで

助成方法

従来通り、医療機関に支払った領収書を市総合窓口課へ提出し、後日、指定の口座へ振り込む「申請償還払い方式」となっています。

問い合わせ 市総合窓口課・国保年金医療係（☎22-7194）

おむつ使用世帯に「市指定ごみ袋」を支給

紙おむつ使用世帯などに、年間30枚を限度に羽咋市指定ごみ袋を支給します。次に該当する場合は、市総合窓口課・環境安全課・健康福祉課で申請手続きを行ってください。(印鑑や証明書は必要ありません)
なお、転入や出生など年度途中で対象世帯に該当した場合は、該当月に応じて一定枚数を支給します。

【対象世帯】

- ① 3歳未満(4月1日現在)の乳幼児、介護認定者及び満65歳以上の人で紙おむつを使用している人がいる世帯(1人につき30枚)
- ② 生活保護世帯
- ③ 特別児童扶養手当受給者や特別障害者手当受給者、福祉手当受給者と生計を共にしている世帯

【申請期間】 平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

問い合わせ 市環境安全課 (☎22-7137)

まんまクラブ

4月14日に開催

平成27年度は、まんまクラブを毎月開催します。開催日は広報でお知らせします。

お子さんのお母さんはもちろん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんなど家族の参加も歓迎しています。人数に制限はありませんので、気軽にご参加ください。

日時 4月14日(火) 午後2時～3時 ※受付は午後1時45分～

場所 羽咋すこやかセンター2階 調理室

内容 離乳食のクッキング1品、食べさせ方の練習、栄養相談など

対象 7～8カ月児の保護者、家族

持ち物 エプロン、三角巾、タオル、水分、筆記用具

締切り 4月10日(金) 参加料 無料 ※要予約

※お子さん連れの場合は育児の必要品もお持ちください

※お子様の保育が必要な人は、予約時にお伝えください。



問い合わせ・申込み 市健康福祉課・健康推進係(羽咋すこやかセンター1階) (☎22-1115)

年長児・年中児のフッ化物洗口説明会

4月18日に開催

市では、乳幼時期の虫歯予防対策として、歯質強化を目的にフッ化物を活用しています。市内の保育所・保育園に通う新年長と新年中のお子さんは、“フッ化物洗口(フッ化物水溶液によるうがい)”を各所・園で行っています。

保護者がフッ化物洗口について正しく理解していただくため、下記の通り説明会を開催します。

日時 4月18日(土) 午後2時～3時30分

会場 羽咋すこやかセンター2階 研修室

対象 市内の保育所(園)に通う新年中児の保護者

新年長児の保護者で、昨年説明会に参加していない人

内容 ①講演「乳幼児の虫歯予防とフッ化物の効果・安全性について」

講師 前田歯科医院長 前田 洋 先生

②保護者のフッ化物洗口模擬体験

③フッ化物洗口確認書(フッ化物洗口の申し込み)の配布

締切 各保育所・保育園へ、4月10日(金)までに出席をお知らせください。



問い合わせ・申込み 市健康福祉課・健康推進係(羽咋すこやかセンター1階) (☎22-1115)

狂犬病予防注射と犬の新規登録

4月8日、19日に実施

4月8日(水)と19日(日)に狂犬病予防注射と犬の新規登録を実施します。

室内犬を含む生後91日以上の子犬は、毎年1回狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。すでに登録をされている飼い主には、案内ハガキを送付します。ハガキを注射会場に必ずお持ちください。(注射料金 3,100円)

また、新しく犬を飼われた人、登録が済んでいない犬を飼われている人は、登録が必要です。登録は予防注射の接種時に受け付けていますので、直接会場へお越しください。(新規登録料 3,000円)

〈日程〉

注射日	注射会場	注射時間
4月8日(水)	上 甘 田 公 民 館	9:00～ 9:25
	一 ノ 宮 公 民 館	9:45～10:15
	柳 田 町 会 事 務 所	10:30～10:50
	千 路 町 会 事 務 所	11:05～11:40
	鹿 島 路 公 民 館	13:00～13:15
	余 喜 公 民 館	13:30～14:10
4月19日(日)	邑 知 公 民 館	14:30～15:10
	羽 昨 市 役 所 体 育 館	9:00～12:00

※狂犬病予防注射は、動物病院でも受けることができます。

～飼い主の皆さまへお願い～

■犬の放し飼いはやめましょう。
■フンの始末は責任を持って行いましょう。

フンの始末は飼い主の最低限のマナーです。道路に犬のフンが残されているという苦情が市役所に寄せられることもあります。犬の散歩のときは、スコップやビニール袋など、フンを取る道具を携帯し、必ず持ち帰るようにしましょう。

登録している犬が死亡した場合、飼い主に変更があった場合には、市環境安全課へご連絡ください。

問い合わせ 市環境安全課 (☎22-7137)

福祉タクシー・公衆浴場利用

助成券を交付します

	福祉タクシー (羽昨市内のタクシー業者に限る)		公衆浴場利用料金助成
	高齢者	心身障がい者	
助成要件・内容	介護認定を受けている人で、外出が困難な在宅の65歳以上の一人暮らしと、高齢者だけの世帯の人に、通院時の小型タクシーを利用する際の助成券を交付します。 	身体障害者手帳1・2級所持者のうち、下肢や体幹、視覚障がい者、または療育手帳A所持者で、世帯に自動車税減免措置を受けている車両がなく、自ら自動車を使用しない在宅の人に、通院、会合への参加などのため、小型タクシーを利用する際の助成券を交付します。	市内在住の65歳以上の在宅の人に、市内の公衆浴場を利用する際の助成券を交付します。 (※ユーフォリア千里浜とゆ華は対象外) 
交付枚数	年間18枚	年間24枚	1人あたり年間9枚
助成金額	基本料金 (迎車料金は除く)		1回225円
交付年月日	平成27年4月1日(水)から受け付けます。		
申請手続き	介護保険証、通院先の診察券が必要です。	身体障害者手帳または療育手帳が必要です。	健康保険証または運転免許証などの身分を証明するものと印鑑 (朱肉を使用するもの) が必要です。
申請窓口・問い合わせ	市健康福祉課・介護高齢者係⑧番窓口 (☎22-5314)	市健康福祉課・援護係⑪番窓口 (☎22-3939)	市健康福祉課・介護高齢者係⑧番窓口 (☎22-5314)

平成27年度産からゲタ・ナラシ対策の交付対象者が変わります

国では、「畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）」と「米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）」の交付対象者を、平成27年産から認定農業者、集落営農、認定新規就農者に限定します。いずれも担い手が幅広く参加できるように、作付面積などの規模要件は設けません。

まだ認定農業者などの担い手となっていない人は、平成27年産の加入申請期限（平成27年6月末）までに、認定農業者や認定新規就農者となつていただくか、集落営農を組織して参加していただく必要があります。

米価の補てんについては、今後ナラシ対策のみとなるので、加入を希望される人は早めに準備をお願いします。

問い合わせ 北陸農政局七尾支所（☎0767-53-0719）、市農林水産課（☎22-1116）

羽咋消防署からお知らせ

『住宅用火災警報器』の設置率が95.2%に向上！

95.2%

※平成27年2月末現在の設置率



火災による犠牲者が無くなることを願い、これからも、設置を呼びかけ、設置率100%を目指します。

『10年』を目安に機器の交換をおすすめします!!

※古くなると部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。

※平成18年6月1日に新築の住宅への設置が義務化されてから8年が経過しており、やがて10年を迎えるところに「劣化」や「電池切れ」などにより、せっかく設置した住宅用火災警報器が取り外されてしまうことを懸念しています。

～ 住宅用火災警報器は『点検』と『お手入れ』が大切です ～

■定期的に点検を

1カ月を目安 → ボタンを押すか、ひもを引いて作動点検をしましょう。

※家族で火災時の警報音を確認しておきましょう。



《音が鳴らない》

電池がきちんとセットされているか確認しましょう。

《それでも鳴らない》

「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書を確認しましょう。

■お手入れ（掃除）方法

ほこりなどが付着すると火災を感知しにくくなるので、家庭用中性洗剤に浸して十分絞った布で軽く拭き取ってください。



問い合わせ 羽咋消防署・予防係（☎22-0089）

市県民税の申告はお済ですか

市県民税の申告をしないと、税の算定ができなくなり、国民健康保険や後期高齢者保険などの保険料の軽減措置などを受けることができなくなります。また、控除の内容によっては、申告していただくことで非課税となる場合があります。

市県民税の申告は、平成26年中に所得がなく誰の扶養にもなっていない人、障害年金・遺族年金、雇用保険法に基づく失業給付などの非課税収入のみを有する人、羽咋市外の人に扶養されている人についても必要です。

申告がまだの人は、税務課住民税係へご相談ください。

問い合わせ 市税務課・住民税係 (☎22-7130)

服部福祉基金・奨学金

市では離婚や死別などで母子家庭となった家庭を支援するため、平成6年に金丸出町出身の服部さんから寄付された資金を「服部福祉基金」として積み立て、その運用益で服部奨学金を支給しています。支給を希望される人は、申請をしてください。

対象者

- 1 義務教育を除く学校(高校・大学または専門学校)へ、平成27年4月に入学する児童を養育している母子家庭の母親
- 2 羽咋市内に3年以上(平成27年4月1日現在)住んでいる人

支給額

- 1 高校へ入学した児童1人につき 4万円
- 2 短大、大学、専門学校へ入学した児童1人につき 10万円

手続きに必要なもの 印鑑・在学証明書・世帯全員の住民票
申請期限 5月15日(金)

問い合わせ 市健康福祉課・子育て支援係 (☎22-1114)

地域安全ニュース ～「いかのおすし」を教えましょう～



羽咋警察署・羽咋郡市防犯協会連合会からのお知らせです

新入学シーズンです。保護者は子どもに「いかのおすし」を繰り返し教えましょう。また「こども110番の家」の場所、防犯ブザーの使い方の確認もしましょう。

いかのおすし

- ☆知らない人について“いか”ない
- ☆知らない人の車に“の”らない
- ☆“お”おきな声で叫ぶ
- ☆“す”ぐ逃げる
- ☆大人に“し”らせる



地域の子どもが犯罪の被害者とならないために、地域全体で子どもを見守りましょう！声掛けやつきまといなど、不審者に関する情報は羽咋警察署へご連絡ください。緊急のときは110番してください。

★防犯協会では毎年、新小学1年生に防犯グッズを贈呈しています。

問い合わせ 羽咋警察署 (☎22-0110) 羽咋郡市防犯協会連合会 (☎22-4970)

広 告 欄



2015年
4月
オープン

羽咋市寺家町にオープン
見学会&説明会 随時開催中

資料請求・見学会のお申込みはお気軽にご連絡ください

0767-22-7739 悠和ウエルネス株式会社
〒925-0052 羽咋市中央町サ77-3

◆◆ そろばん・全珠連教室 ◆◆

無料体験学習受付中！21世紀の脳づくり
フラッシュ暗算 目標段位合格

島出教室・富永教室

タカノ珠算教育センター

お気軽にお電話ください ☎22-0611

イベント Event

クリンクルはくい教室案内 (☎27-1153)

古着のリフォーム教室(第1回)

日時 4月11日(土) 9:00～
場所 リサイクルセンター(滝谷町)
定員 20人 参加費 700円
持ち物 布1枚、裁縫用具
内容 古着を使って小物を作り、ごみを出さない工夫と布の有効利用を学びます。
講師 原田 洋子さん
申込期間 4月1日(水)～4月10日(金)

エコクッキング教室(第2回)

日時 5月2日(土) 9:00～
場所 リサイクルセンター(滝谷町)
定員 20人 参加費 1,000円
持ち物 エプロン、三角巾、はし
内容 料理をとおして、ごみを出さない工夫やごみの分別の仕方を学びます。
講師 室谷加代子さん
申込期間 4月22日(水)～5月1日(金)

図書館の映画上映会

日時 4月18日(土)
 14:00～(10分前開場)
作品 『ホートン ～ふしぎな世界のダレダーレ 特別編～』(約87分)
場所 コスモアイル羽咋・小ホール
参加費 無料 **申込み** 不要
☎ 羽咋市立図書館(☎22-9777)

市民憲章実践活動 4/19 なぎさクリーン運動

美しいなぎさを守るため、皆さんぜひご参加ください。

日時 4月19日(日) 5:45集合
 6:00清掃開始(小雨決行)
 ※荒天の場合、4月26日(日)に順延
集合場所 千里浜レストハウス前、
 休暇村能登千里浜下海岸、一ノ宮
 大鳥居下海岸、柴垣漁業協同組合
 下海岸のうち、自宅から近い所
持ち物 軍手、くま手など
主唱団体 (公社)羽咋青年会議所
協力 羽咋市建設業協会、羽咋市管
 工事協同組合
☎ 市生涯学習課(☎22-9331)

募集 Invitation

羽咋郡市手話奉仕員 養成講座入門課程 受講生募集

聴覚障がい者に対して、手話による社会参加支援を行う手話奉仕員の養成講座(入門課程)です。手話を初めて学ぶ人を対象に、聴覚障がい者に関する知識や手話で日常会話をするための基礎的な知識を学びます。

日時 5月13日(水)～10月28日(水)
 (毎週水曜日)19:00～21:00
場所 宝達志水町民センター「アステラス」2階 研修室
定員 20人 **対象** 高校生以上
受講料 無料
 (ただし、教材費5,240円)

申込締切 4月30日(木)
☎・☎ 市健康福祉課・援護係
 (☎22-3939、FAX22-1048)

第1回峨山道トレイルラン スタッフ募集と協賛のお願い

5月17日(日)に羽咋市永光寺と輪島市總持寺祖院を結ぶ峨山道で開催されるトレイルランニング大会に対し、ご支援とご協力をお願いいたします。

◆ボランティアスタッフ募集

コース整備や受付、給水所、交通整理など運営に参加して、全国から参加のランナーと一緒に大会を盛り上げましょう!

◆協賛のお願い

大会の開催にご賛同いただける皆さまと峨山道を愛する皆さまに、協賛をお願いします。

協賛金

一口1,000円(個人、団体、企業どなたでも協賛いただけます)

入賞者への賞品や参加賞など

一口30,000円以上(団体・企業に限らせていただきます)

協賛いただいた方については、ご芳名をプログラムに掲載いたします。※詳しくは、市スポーツ推進室へご連絡ください。

☎ 市スポーツ推進室
 (☎22-7156)

広告欄

自然栽培米
米粉使用
七彩マカロン



石川県羽咋市兵庫町タ11番地3 TEL/FAX0767-22-8648
 《営業時間》AM9:00～PM8:00



お客様にご満足いただける
「品質」「価格」



Yahata

すいべん

●市役所の連絡先
 (代表: 0767-22-1111)

健康福祉課
 ・援護係 22-3939 ・介護高齢者係 22-5314
 ・子育て支援係 22-1114 ・地域包括支援センター 22-0202

総合窓口課
 ・市民窓口係 22-5940 (市民窓口・戸籍)
 ・国保年金医療係 22-7194
 (国民年金・国民健康保険・後期医療)

お知らせ Information

電柱の上にカラスの巣を発見したら

カラスの巣は電線に触れると停電の原因になることがあります。

電柱や鉄塔にカラスの巣を見つけた場合には、ご連絡ください。

☎ 北陸電力株式会社(お客さまサービスセンター、☎0120-776453)



“水道開閉栓”の手続きはお早めに

毎年4月になると、アパートなどの転居や育苗ハウスの使用などで「水道の使用開始(使用休止)を」という依頼が集中します。

水道の使用開始(開栓)や使用休止(閉栓)の日が決まりましたら、早めの手続きをお願いします。水道の開閉栓は**1カ月前**から申請できますので、余裕をもって手続きをお願いします。

☎ 市地域整備課(☎22-7133)



のと里山空港利用助成制度

「片道助成」始めました!!

のと里山空港を利用してお得な旅を!!

【羽咋市からの助成制度】

①個人用助成制度

対象者 羽咋市民、羽咋市内事業所の勤務者及び市内に通学する学生の
人(市外の人は自分の住所地に助成制度がない場合に限る)

<往復> 大人 2,000円

小人(12歳未満) 1,000円

<片道> 大人 1,000円 **(新規)(平成27年4月～)**

小人(12歳未満) 500円 **(新規)(平成27年4月～)**

②団体助成制度

対象者 団体の構成員全てが市内に住所を有し、10人以上で、かつ、
往復で、のと里山空港を利用する団体

助成額 1人あたり1,000円(往復90日以内の旅行に限る)、羽咋市
商工会が発行する地域商品券で交付

※①と②の併用可。

☎ 市企画財政課(☎22-7162)

【空港利用促進同盟会(石川県)からの助成制度】

①団体用助成制度(首都圏研修等助成制度)

対象者 10人以上の団体でのと里山空港を往復利用した団体(ウイン
グネットワーク会員の場合は、5人以上で可)

<往復> 3,000円 <片道> 1,500円(新規)

②個人用ハッピーバースデー助成制度

対象者 満60歳以上で、誕生月に能登空港を往復利用した人

助成額 1人 3,000円

※①と②の併用は不可

☎ のと里山空港利用促進同盟会(☎0768-26-2366)

※羽咋市からの助成と同盟会の助成は併用できます。最大6,000円もお
得に!(うち1,000円は商品券!)

※いずれの制度も申請期限がありますのでご注意ください。

詳しくは市企画財政課(☎22-7162)へお問い合わせください。

広告欄

掛金据え置きで 保障額アップ!

総合保障2型 月掛金 2,000円

病气入院 1日当たり 1日当たり
4,000円 → **4,500円**

その他、不慮の事故や病气による死亡・重度障害などの保障額もアップしました。

平成27年4月1日
制度改善
総合保障型

〈18歳～60歳の保障額を抜粋〉

事故通院 1日当たり 1日当たり
1,000円 → **1,500円**



お問い合わせと資料のご請求は

県民共済

☎ **0120-63-5011**

共済取扱団体/石川県認可

石川県民共済生活協同組合

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら

石川県民共済 検索

●携帯電話からはこちら



税務課
・収納係 22-1113
・資産税係 22-6901
・住民税係 22-7130

会計課 22-7165
企画財政課 22-7162
商工観光課 22-1118
環境安全課 22-7137

農林水産課 22-1116
・農業委員会 22-1117

羽咋市介護保険運営協議会兼羽咋市地域包括支援センター運営協議会委員を募集

羽咋市の介護保険運営と地域包括支援センター運営に関して意見交換や審議などを行う協議会（羽咋市介護保険運営協議会兼羽咋市地域包括支援センター運営協議会）の委員を募集します。

募集人数 2人（委員12人中）

応募要件 羽咋市在住の40歳～64歳までの人 1人
羽咋市在住の65歳以上の人 1人

任期 3年（平成30年3月まで）

会議 年2～3回

応募方法 申込書に応募の動機など所定事項を記入の上、4月30日（木）までに提出してください。なお、応募者多数の場合は、応募の動機などを審査し決定します。（申込書は、ご連絡いただいた際に郵送します）

問い合わせ・応募 市健康福祉課・介護高齢者係（☎22-5314）
（〒925-8501 羽咋市旭町ア200番地）

■市民リサイクル銀行4月分

譲ります

子犬用室内ケージ

譲ってください

電動カート（三輪）、かまど・せいろう一式、ジュニアシート、夏用タイヤ・ホイール（195/65 R15）、杵・臼

問・申 市商工観光課（☎22-1118）

東日本大震災義援金の寄託

寄託総額11,795,434円
（3月17日現在）

多くの方々からご寄託いただき
深く感謝いたします

羽咋市男女共同参画推進員を募集

市では、「羽咋市男女が共に輝くまちづくりプラン（第3次）」に基づき、市の男女共同参画と一緒に考え、推進して下さる人を募集します。

募集人数 2人程度

任期 平成27年5月1日から平成29年3月31日まで

応募資格 羽咋市に在住、在勤の人で男女共同参画に関心があり、普及活動やご意見などをいただける人

応募方法 応募用紙に所定事項を記入のうえ、4月24日（金）までに提出してください（郵送・FAX可）。応募用紙は市生涯学習課にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

※ 応募多数の場合は、応募の動機などを審査のうえ決定します。

問い合わせ・応募 市生涯学習課 男女共同参画係
（☎22-9331、FAX22-9332）
（〒925-8501 羽咋市旭町ア200番地）

人口の動き

■人口 22,770人（-36人）

□男性 10,771人（-12人）

□女性 11,999人（-24人）

■世帯数 8,467世帯（-10世帯）

■異動

□出生 14人

□死亡 25人

□転入など 43人

□転出など 68人

*平成27年3月1日現在

（ ）内は前月比

※外国人住民を含む

[住民基本台帳人口から]

広告欄

事前相談・事前見積

元気なうちに考えておこうか、終活のことも...
そうお考えの方、『事前相談』をご利用ください

年中
無休



経済産業大臣認可 全葬連加盟葬儀社

セレモニー会館 コスモ
羽咋市新保町下78番地1



逝く思い...
こころ尽くして

22-8882

24時間
電話受付

●市役所の連絡先

地域整備課

・施設管理係 22-1119 ・企業経理係 22-7133
・都市計画係 22-9645 ・上下水道建設係 22-7193
・道路建設係 22-9645 ・上下水道管理係 22-7193

総務課

秘書室 22-0771
監査委員事務局 22-7167
選挙管理委員会 22-7191

学校教育課

生涯学習課 22-9331
スポーツ推進室 22-7156
文化財室 22-7158

羽咋創生を攻めの姿勢で推し進める

3月14日、北陸新幹線が金沢まで開業しました。北陸新時代が始まったわけです。こうした環境の変化の中で、平成27年度も4月1日から始動しました。

羽咋市の基本目標も今までの『はくい再生』から『羽咋創生』に方向転換することになります。

重点政策項目は4点です。1点目は『地方における安定した雇用の創出』、2点目は『地方への新しいひとの流れをつくる』、3点目は『若い世代の結婚・出産・子

育ての支援』、4点目は『時代にあった地域づくり』です。

日本全体が本格的な少子高齢化時代を迎えて『人口減少対応策』は喫緊の大きな課題です。

また新幹線時代を迎えて『交流人口拡大策』も地域活性化のためには、欠かせない重要な課題です。

この大きな二つの課題に向かって羽咋市政も積極的に“攻めの姿勢”で進んでいきたいと思っています。課題はたくさんありますが、やりがいもあります。新年度も市

市長からの手紙



民の皆さんの温かいご支援とご協力をお願いいたします。

(3月14日)

羽咋市長 山辺芳宣

第10回 ともバスで行く“若狭「伝統工芸と食文化」の旅”

老若男女、障がいのあるなしに関係なく、ともに旅しませんか、ともだちになりませんか、共生の旅にでませんか。

日 程 5月31日(日) 午前7時15分～午後6時30分
※天候などにより、変更になる場合があります。
行 き 先 福井県若狭地方(箸の研ぎ出し体験・梅大福づくり体験ほか)

参 加 費 5,000円(中学生以下2,500円)

募集人数 20人

申込開始 4月1日(水) ※定員になり次第締め切ります。

申込方法 申込用紙(募集チラシ)に必要事項を記入したうえで、「羽咋市社会福祉協議会」へFAXもしくは持参してください。

※電話での申込受付は行いませんので、ご了承ください。

問い合わせ

羽咋市社会福祉協議会(☎22-6231、FAX22-6189)

市民文芸

河鹿羽咋俳壇

げんげ田を見るもまれなる世となりぬ
芽吹きたる庭樹に心遊ばせる
歳時記の古きを並べ春炬燵
余寒なほ仏を拝む十指かな
ふと我にかえり余寒の膝頭
春耕の始まりたるか煙立つ
鉄塔の引っぱり合いて木の芽山
戦なき七十年や梅真白

室田みちこ
長浦千津子
松田久美子
荻野恵美子
今井メリー
辻屋 幸世
多田 富子
木津玄と無

広 告 欄

住まいと土地の総合案内所

- 土地や中古住宅をお探しの方
 - 土地や住まいを処分したい方
 - 売却の無料査定 ●貸家にしたい方
- 不動産のあらゆるご相談承ります
県外在住の方でもお気軽にお電話下さい



心の通うまちづくり

みらい都志開発 有限会社

羽咋市石野町二107 (じんずしさん向い)

URL <http://www.mirai-toshijp>

TEL(0767)22-1537

宅地建物取引業石川県知事(2)3772号
石川県宅地建物取引業協会会員
北陸不動産公正取引協議会加盟
不動産コンサルティング



☐=市役所

■問い合わせ

市役所代表電話(☎22-1111)

4月の休日当番医

(午前9時～正午：事前連絡必要)

※医療機関および診療時間が変更となる場合もあります。当日の新聞などでご確認ください。
※休日に診療した場合は、休日料金が加算されます。

5日(日)

向クリニック (外科・内科)

志賀町富来領家町 ☎42-1151

岩脇医院 (耳鼻咽喉科)

羽咋市の場町 ☎22-0131

12日(日)

加藤病院 (外科・胃腸科・内科)

志賀町高浜町 ☎32-1251

松柳医院 (内科)

羽咋市島出町 ☎22-0011

19日(日)

志賀クリニック (内科)

志賀町高浜町 ☎32-5307

西村内科胃腸科クリニック

宝達志水町今浜 ☎28-2033

26日(日)

池野整形外科耳鼻咽喉科医院

志賀町高浜町 ☎32-0040

松江産婦人科内科医院

羽咋市島出町 ☎22-2479

29日(水・祝)

四蔵医院 (内科)

志賀町仏木 ☎37-1030

いがわ内科クリニック

羽咋市鶴多町 ☎22-7800

日 時	行 事 名	場 所	担 当
4/1 (水)	10:00～11:00 シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
6 (月)	10:00～ 小学校入学式	羽咋・粟ノ保・瑞穂・西北台・邑知・余喜各小学校	学校教育課
	14:00～ 中学校入学式	羽咋・邑知各中学校	学校教育課
8 (水)	12:45～ 3歳児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	19:00～20:30 ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館	生涯学習課
9 (木)	12:45～ 1歳6か月児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
12 (日)	11:00～11:30 わくわくおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
13 (月)	19:30～20:30 まちづくり懇談会	千里浜公民館	総務課
14 (火)	10:30～11:30 健康と生きがい講座 「俳句で脳トレーニング」 参加費100円	老人福祉センター	社会福祉協議会
	14:00～ まんまクラブ (離乳食教室)	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
15 (水)	10:00～11:00 シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	13:30～16:00 総合相談 (登記相談)	☐101会議室	総合窓口課
	13:30～16:00 総合相談 (行政相談)	☐市民相談室	総合窓口課
	13:30～16:00 総合相談 (心配ごと相談、人権相談)	☐203会議室	総合窓口課

国立能登青少年交流の家 桜まつり

期間 4月7日(火)～19日(日)

場所 国立能登青少年交流の家
夜間は平日20:00まで、土日は21:00までライトアップを実施。

※11(土)と12(日)には、北陸新幹線金沢

開業記念イベントとして豚汁の振る舞いや、

お土産がもらえるスタンプラリーなどが行われます。

また、11(土)19:30からは「のとレーザーショー」も開催され、来場者には抽選で、のとキリシマツツジの苗木がプレゼントされます。



問い合わせ 国立能登青少年交流の家 (☎22-3121)

工事の発注状況 (1千万円以上) 2月

◆羽咋駅東広場整備工事 (その2) (1,232万円、富山土建(株)) ◆余喜小学校管理棟解体工事 (2,106万円、(株)高嶋工務店)

*入札結果は、市のホームページで公開しているほか、どなたでも市企画財政課 (☎22-7162) で閲覧できます。

日 時		行 事 名	場 所	担 当
16 (木)	10:00～ 16:30	心のケアサポート	羽咋すこやか センター	健康福祉課
	13:00～ 15:00	無料法律相談(要予約者4人まで)	㊦101会議室	総合窓口課
18 (土)	13:30～	市青少年少女発明クラブ開講式	コスモアイル羽咋	生涯学習課
	14:00～	フッ化物洗口説明会	羽咋すこやか センター	健康福祉課
	14:00～ 15:30	図書館映画上映会 「ホートン ～ふしぎな世界のダレダーレ 特別編～」(約87分)	コスモアイル羽咋	図書館
19 (日)	6:00～	なぎさクリーン運動	市内4海岸	生涯学習課
20 (月)	19:30～ 20:30	まちづくり懇談会	富永公民館	総務課
21 (火)	13:00～	4か月児健診	羽咋すこやか センター	健康福祉課
22 (水)	13:00～	B C G予防接種・育児相談	羽咋すこやか センター	健康福祉課
	19:00～ 20:30	ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館	生涯学習課
	19:30～ 20:30	まちづくり懇談会	上甘田公民館	総務課
27 (月)	11:00～ 11:30	よちよちおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
29 (水)	13:30～ 15:30	子ども読書週間“春”の工作教室 「手づくり絵本をつくろう！」	コスモアイル羽咋	図書館

クラシックカーマラソン2015開催 となりのテレ金ちゃんプレイランドも併設

日時 4月18日(土) 9:30～16:00
場所 羽咋自動車学校
内容 英国産クラシックカーによる
タイムレースや展示(14:30～16:
00)が行われます。

となりのテレ金ちゃんプレイランド
も併設され、ゲームコーナーや
「テレ金ちゃんふわふわ」体験が無
料で楽しめるほか、ご当地アイドル
Jumpin'によるミニライブ(11:00
～11:30)も開催予定。

※会場付近に駐車場はありませんの
で、羽咋市役所を臨時駐車場とし、
シャトルバスを運行します。



問い合わせ 羽咋自動車学校 (フリーダイヤル0120-300-518)



羽咋市からの情報として、1市3町の広報紙に「妙成寺五重塔まつり」を紹介しました。

七尾市

第12回花嫁のれん展

商家や民家の屋内に
百数十枚のものの花嫁のれん
が展示されます。

日時 4月29日(水・祝)～5月10日(日)

場所 一本杉通り(一本杉町)

※4月29日(祝・水)は花嫁道中があります。

花嫁のれん展 [検索](#)

問 七尾市観光協会(☎0767-53-8424)



志賀町

柴木運動公園 の桜並木

柴木運動公園と於古川沿いの一帯に立
ち並ぶ桜並木。4月初旬から中旬頃の間
に、見ごろを迎えます。

場所 柴木運動公園(志賀町高浜町)

問 志賀町まち整備課

(☎0767-32-1111)



宝達志水町

桜まつり in宝達志水

日時 4月19日(日) 10:00～16:00

場所 白虎山公園(敷波)

内容 ステージイベント、特産品ビンゴ大
会、もちつき大会、野点、オムグル
メ提供、姉妹都市下呂市の手湯

問 宝達志水商工会(☎0767-28-2301)



中能登町

桜まつり

日時 4月12日(日) 11:00～17:00

場所 中能登町役場鹿島庁舎(井田)

内容 ・いいものいっぱい!テント市
・マグロ解体ショー(即売あり)
・ステージアトラクション(郷土芸能)

問 中能登町商工会(☎0767-76-1221)



羽 昨 の お も て な し 料 理

にんじんしりしり

～野菜をたくさん食べましょう！
沖縄の家庭料理に挑戦♪～



材料（4人分）

- ・ニンジン …………… 2本
- ・ツナ缶(水煮) …… 小1/2缶
- ・卵 …………… 1個
- ・油 …………… 少々
- ・塩 …………… 少々
- ・コショウ …………… 少々

栄養価（1人分の場合）

- ・エネルギー 63kcal
- ・塩分 0.4g

作り方

- ①ニンジンは、皮をむき、おろし器（スライサー）で千切りにする。
- ②フライパンに油を入れて熱し、①を炒め、しんなりしたらツナ缶を加えて、塩・コショウで味付けする。
- ③とき卵を②に流し入れ、全体にさっとからめながら炒める。

◆沖縄の家庭料理「にんじんしりしり」◆

「しりしり」とは、おろし器（スライサー）で千切りにすることです。

ニンジンに豊富に含まれるカロチンは、油で調理することにより、吸収率がアップする上、加熱によってニンジンの甘さが引き立ちます。

しりしりすることによって、ニンジンの食感が良くなり、甘さも増して、食べやすくなるので、沖縄県のニンジンの消費量は全国第1位なんです。

羽昨のおもてなし料理のコーナーでは、簡単にできるわが家自慢の料理を募集しています。
問い合わせ 市秘書室・広報広聴係
(☎22-0771)

<レシピの提供：羽昨市食生活改善推進協議会>

羽 昨 の 文 化 財

大町の夫婦石まつり

(大町:大町町会)

市指定文化財 無形民俗文化財
(平成3年2月13日指定)



夫婦石まつりは、大町地区に古くから伝わる雨乞い神事です。大町から碁石ヶ峰へ伝う山間地の尾根に「夫婦石」と呼ばれる巨石があります。伝承によれば、昔、日照りが続いたとき、御門主比古神社の山伏であった林学坊が、夫婦石に注連縄を張り、信州戸隠から頂いた雨乞いの霊水を供え、護摩を焚いて祈願しました。村人たちもこれに合わせて櫓を組んで昼夜太鼓を打ち鳴らすと、7日目の8月25日に大雨が降ったといいます。それ以来、毎年8月25日を感謝の日として、豊作を祈願する雨乞い神事が行われています。

この神事は、参拝者が手に数珠を持って祈り、神職ではなく町会長が、祝詞を読み上げるところが特徴です。巨石に神が宿ると信じた古代信仰と神仏混淆の祭礼を今日に伝えるものとして大変貴重な習俗です。

編集後記

■今月の表紙は、酒井町で行われた桃団子作りです（参照17頁）。約100年の歴史のある伝統行事で、日吉神社（同町）の神使といわれる猿にちなんで、団子を猿のお尻の形にこしらえ、食紅とサカキで飾り完成させます。3月20日に同神社で、おいで祭りが立ち寄った際に、特設舞台から参拝者にまかれます。地元住民は、この桃団子作りが始まると春が来たと感じるようで、皆さんあちらこちらで笑顔を見せながら熱心に団子作りに励んでいました。一日で8千個の団子を作るのには驚きました。伝統行事を絶やさずに続けていく住民の熱い思いが伝わってきました。

広報広聴係 宮谷孝男

広報はくい No.754(平成27年／2015)4月号

平成27年4月1日発行／月刊

発行者 石川県羽昨市(秘書室担当)
〒925-8501 石川県羽昨市旭町ア200番地
電話 0767-22-0771 FAX 0767-22-8109
ホームページアドレス <http://www.city.hakui.ishikawa.jp>
メールアドレス post@city.hakui.lg.jp



広報はくいは、再生紙と植物油インクを使用しています。
羽昨市は、環境保全活動を積極的に推進しています。

